



2023年1月17日
東日本旅客鉄道株式会社

2022年度のホームドア整備計画の一部変更について

- 世界的な半導体不足の影響で、ホームドア整備に必要な部材の調達に遅れが発生しており、2022年度のホームドア整備計画の一部を変更いたします。
- 2022年度に使用開始を予定していた南武線武蔵溝ノ口駅、登戸駅を延期します。代わりに横浜線矢部駅、古淵駅の整備計画を前倒し、2022年度に使用を開始できるようにいたします。
- 今後も部材の調達状況を見極めながら、これまでにお知らせしている整備目標「2031年度末頃までに線区単位の330駅758番線の整備」の完遂を目指していきます。

世界的な半導体不足の影響により、ホームドア整備に必要な部材の調達に一部遅れが発生しています。ホームドアの形式などにより、必要な部材が異なるため、部材ごとの調達状況を確認しつつ、準備が整った駅から整備していきます。

具体的には、2022年度に使用開始を予定していた7駅14番線（京浜東北線日暮里駅、中央・総武緩行線飯田橋駅、南武線武蔵溝ノ口駅、登戸駅、府中本町駅、谷保駅、立川駅）のうち、南武線武蔵溝ノ口駅、登戸駅2駅4番線の整備を延期します。代わりに、現時点で確保することができた部材で整備可能な2駅4番線（横浜線矢部駅、古淵駅）を前倒して整備します。

今後も部材の調達状況を見極めながら、これまでお知らせしている整備目標「2031年度末頃までに線区単位の330駅758番線の整備」の完遂を目指していきます。

(現) 2022年度 使用開始予定		
線区	駅	番線
京浜東北線	日暮里駅	9・12
中央・総武緩行線	飯田橋駅※	1・2
南武線	武蔵溝ノ口駅	1・2
南武線	登戸駅	1・3
南武線	府中本町駅	1・4
南武線	谷保駅	1・2
南武線	立川駅	7・8

(改) 2022年度 使用開始予定		
線区	駅	番線
京浜東北線	日暮里駅	9・12
中央・総武緩行線	飯田橋駅※	1・2
横浜線	矢部駅	1・2
横浜線	古淵駅	1・2
南武線	府中本町駅	1・4
南武線	谷保駅	1・2
南武線	立川駅	7・8

※飯田橋駅は整備済み